

令和5年 5月

本資料の構成

本資料内の用語について	P.1
手動紐づけ作業における紐づけ補正ツールの位置づけについて	P.4
紐づけ補正ツールの作業概要について	P.5
紐づけ補正ツールでの作業確認にあたっての留意事項および準備事項	P.6
紐づけ管理Webへのログイン手順	P.7
紐づけ補正ツールでの確認作業手順	P.15
お問い合わせ先	P.20

■紐づけ作業結果ファイル(位置情報付与結果ファイル)

農地台帳データについて、令和4年度の紐づけ(位置情報の付与)作業(機械紐づけ)の結果を記載したファイル(Excel 形式)。 農地台帳レコード(農地台帳1筆情報)ごとにマッチングランク(次頁参照)などが記載されている。

■地名地番リスト

令和4 年度の紐づけ作業に使用した各種地図データの地名地番のリスト(csv 形式)。

「紐づけ作業結果ファイル」で地名地番が不一致となっている農地について、不一致の内容を確認するために使用。

なお、令和4 紐づけ作業に使用した各種地図データのことを「**地番位置参照データ**」と呼ぶ。「地番位置参照データ」の種類は下記の通り。 地番図 ・登記所備付地図(地図XML)・農地ポリゴン^{※1}・水土里情報^{※1}・農地ピン^{※1}・BMピン^{※2}・履歴データ ※1 作業に利用できる地番位置参照データは関係機関からの提供データに限る ※2 BMピン:株式会社ゼンリンが整備する地番データを基に作成した、地番とその代表地点(緯度経度)のデータ

■紐づけ補正ツール

紐づけ結果を地図上で確認できるツール。※本ツールの利用は手動紐づけにおいて必須ではない。

■アドレスコードマスタ

紐づけ実施事業者が取り扱うもので、農業委員会は本手動紐づけ作業には使用しない。

「アドレスコード」とは、地名地番の文字列をコード化したもの。大字や小字などの文字列とコードの対照表を総じて「アドレスコードマスタ」と呼ぶ。

大字名をコード化した「字マスタ」や、小字名をコード化した「小字等コード化マスタ」などがある。

大字や小字の表記ゆれは、「字マスタ」や「小字等コード化マスタ」への単語の追加によって解消できる。

例:大字名「霞ケ関」(表記ゆれ)を正しい表記の「霞が関」と同じ字コードで字マスタに登録すれば、どちらの表記でも「霞が関」として紐づけ処理される。

■ マッチングランク

台帳データと地番位置参照データとの地番のマッチングによって判定された台帳レコード(台帳1筆情報)ごとの紐づけ(位置情報の付与)結果のこと。

A~E 5段階のランクで定義。「'」(ダッシュ)付きのランクは、履歴データ※と一致した場合の判定結果。

今回の作業で地名・地番の修正等の作業が必要な農地は、マッチングランクA以外、および農地ピン・BMピンでマッチングランクAの農地。※

※ピン情報には紐づけ地図として使用できる区画情報がないため、区画情報を持つ他の地番位置参照データ(登記所備付地図や地番図など)の地名地番と紐づくように更新を行う必要がある)。

ランク	判定内容	※ <u>履歴データ</u>
Α	地名・地番が完全一致した場合の判定結果 (紐づけ完了)	登記所備付地図 地番履歴データの情報をもとに各地番位置参照データの地番
В	地番の親番(赤字)まで一致した場合の判定結果 (エラーB) 例)	に対して分筆・合筆前後の地番に位置情報を付与した地番位置参照データ例)
	台帳データ:●●字坂道 1-2-1	台帳データ:●●字坂道 1-1
	地番位置参照データ: 登記所備付地図) ● ● 字坂道 1-3	A' でマッチング A' でマッチング 登記所備付地図)●●字坂道 ① ■合筆
С	大字以降の文字列(小字など)(赤字)まで一致した(地番が不一致の)場合の判定結果 (エラーC) 例) 台帳データ:●●字坂道 1-2-1	●●字坂道 1-1 ●●字坂道 1-2 ■●字坂道 1-2
	地番位置参照データ: 地番図) ● ● 字坂道 2	
D	大字(赤字)まで一致した(小字が不一致または小字と地番が不一致)場合の判定結果 (エラーD) 例)	
	台帳データ: ●●字坂道 1-2-1 地番位置参照データ: ●●字大川 1-2-1	
E	大字以前(大字又は市町村名)が一致しなかった、又は他市町村の農地の場合の判定結果 (エラーE) 例)	
	台帳データ:●●字福留 1-2(出作などの市町村外) 地番位置参照データ:該当なし	
	台帳データ:●● 字坂道 1-2-1 (大字に空白(スペース)が登録されている) 地番位置参照データ:●●字坂道 1-2-1 (大字に空白(スペース)がない)	

手動紐づけ作業における紐づけ補正ツールの位置づけについて

以下の1~4の業務内容のうち、農業委員会においては、「2.位置情報付与結果の確認・修正」と「3.地図上での確認(任意)」の作業をお願いいたします。「2.位置情報付与結果の確認・修正」はあらかじめ位置情報付与結果ファイルおよび地番位置参照データをお渡しいたしますので、それらをご確認の 上農地台帳の更新をお願いいたします。また、併せて必要に応じ「3.地図上での確認(任意)」をお願いいたします。

2(および3)の作業が完了しましたら、期限までにWebフォームで完了報告をお願いいたします。完了報告をいただきましたら、「4.農業委員会サポートシス テム・農地ナビへの反映」によって農業委員会サポートシステムから再度台帳情報を連携して機械紐づけを実施いたします。

なお、令和4年度で実施したフィードバックファイルの返送は令和5年度では不要です。



紐づけ補正ツールの作業概要について

紐づけ補正ツール上での位置情報付与結果確認(任意)

関係機関様にて、地名地番を地図上で確認する必要がある場合、「紐づけ補正ツール」上で確認をお願いいたします (地図上で確認が不要場合、本作業は不要です)

- 機械紐づけの結果を地形図や衛星写真等と重ね合わせながら視覚的に分かりやすく確認することができます
- 登記所備付地図や筆ポリゴンを重ね合わせることとで、圃場の形や地番・面積を確認しながら紐づけ結果の確認を行うことができます
- 同一ポリゴンに紐付いた他の台帳情報(耕作者・面積等)を確認することで、紐づけ結果の正確性を確認することができます

作業概要

- 各農業委員会様が作成したeMAFF IDアカウントでログインします
- ② ログイン後、各地番のマッチングランク および背景地図等にて実際の圃場の 確認が可能です
- ③ 台帳データをダブルクリックすると、台 帳詳細画面タブが表示され、台帳情 報が確認できます



紐づけ補正ツールの画面

紐づけ補正ツールでの作業確認にあたっての留意事項および準備事項

【紐づけ補正ツール作業確認にあたっての留意事項】

- 紐づけ補正ツールにて機械紐づけの結果を地形図や衛星写真等と重ね合わせながら視覚的に分かりやすく確認することができます。
- ・ 紐づけ補正ツールには紐づけの状態を修正する補正機能がありますが、今回は利用しないようにお願いいたします。(台帳更新後に機械 紐づけの再処理を行いますので、補正内容は反映されません)。

【紐づけ補正ツールを利用するために必要な事項】

紐づけ補正ツール利用には下記①、②が必要です。

- ネットワーク接続設定: eMAFF地図システム等へ接続するために、関係機関様のネットワーク設定(ファイアウォール、プロキシ等)を実施
- ② 共通申請サービスの審査者アカウントの作成:「eMAFF地図システム」内の「紐づけ補正ツール」を利用するために、区分が「行政事務」である共通申請サービスの審査者アカウント※(=eMAFF ID)を取得 ※組織管理者アカウントにて、共通申請サービスより「審査者区分」が「行政事務」の審査者アカウントを発行する必要があります

ネットワーク接続設定と組織管理者アカウントの作成については、別途農業委員会様向けのMAFF共通申請サービス関係より展開されていま すので、そちらでご確認をお願いいたします。

紐づけ管理Webへのログイン手順

紐づけ管理Webへの初回ログイン手順 1/5

以下手順に従い、紐づけ管理Web(紐づけ補正ツール)へのログインをお願いいたします。

- 1. 以下のURLをブラウザのアドレスバーに入力し、『紐づけ管理Web』にアクセスしてください。
- LGWAN環境…<u>https://map-link-lg.e.maff.go.jp/</u>
- インターネット環境…<u>https://map-link.e.maff.go.jp/</u>
- 2. 「eMAFF IDでログイン」ボタンをクリックします。



紐づけ管理Webへの初回ログイン手順 2/5

3. 業務用メールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



4. 登録されたメールアドレスに届いた確認コードを「コードの入力」欄へ入力し、「続ける」をクリックします。



紐づけ管理Webへの初回ログイン手順 4/5

下図のような地図が表示されましたら、ログイン成功です。 以下の対応をお願いいたします。

5. 右下の ◀ ボタンをクリックしてください。

※下図はイメージです。実際にはログインを行った方が所属している市町村の地図が表示されます。



紐づけ管理Webへの初回ログイン手順 5/5

6. 対象組織の台帳一覧が表示されていることをご確認お願いします。



(参考)2回目以降の紐づけ管理Webへのログイン

2回目以降も以下のURLから『紐づけ管理Web』へアクセスできます。 ログイン画面が表示されましたら、業務用メールアドレスとパスワードを入力しログインしてください。

- LGWAN環境…<u>https://map-link-lg.e.maff.go.jp/</u>
- インターネット環境…<u>https://map-link.e.maff.go.jp/</u>

(参考) 紐づけ管理Webログインに関するよくある質問と回答

No.	質問	回答
1	ログイン画面で「ログイン」ボタンを押下した際に、「アドレスが確認 されていません」と表示されてしまいます。	審査者アカウントのユーザー登録後に審査者に届く、メールアドレス確認メールの対応をする必要があります。 メールが届いているか、ご確認をお願いいたします。
2	ログイン画面で「ログイン」ボタンを押下した際に、「ユーザー情報取 得エラー」と表示されてしまいます。	共通申請サービスの審査者アカウントの審査者区分が「行政事務」になっていない可能性があります。 審査者用URLより共通申請サービスへログインし、以下の手順に沿ってご自身の審査者区分の確認をお願 いします。 もし審査者区分が「行政事務」になっていない場合、「行政区分」に変更いただくよう、組織管理者へ依頼を お願いします。
		 審査者用URLへアクセスする 共通申請サービスへログインする メニューの「ユーザ管理」>「あなたの審査者情報」をクリックする 「編集」のマークをクリックし、審査者区分を確認する
		パスワード設定後のログイン画面でエラーとなる事象ですが、ブラウザのキャッシュ・閲覧履歴を削除して対処で きる場合がございます。 閲覧履歴を削除後、再度ログインを試していただけますでしょうか。
3	 紐づけ管理Webへ、以前はログインできていましたが、ログインでき なくなりました。	ブラウザのキャッシュ・閲覧履歴を削除してもログイン出来ない場合は、下記の連絡先へお問い合わせをお願 いします。
		メールアドレス : system-helpdesk@emaff-mp.jp 電話番号 : 0570-550-410(ナビダイヤル) ※ メールの件名の先頭に「【紐づけ実施】」とご記載ください。 ※ お電話の場合、音声ガイダンス中も選択番号「2」→「5」を選択していただくことで、eMAFF地図コー ルセンターの担当オペレーターにお繋ぎいたします。
4	Internet Explorerで紐づけ管理Webにログインした後、 Chromeでログインを試みると失敗してしまいます。	Internet Explorerでログアウト後、5分程度時間をおいてからChromeでログインをお願いいたします。
5	ログイン後、地図が正しく表示されません。	紐づけ管理WebへログインするPCで、プロキシ設定およびルート証明書のインストールを行う必要があります。

紐づけ補正ツールでの確認作業手順

1. 背景地図切替・レイヤー選択

 紐づけ管理Web(補正ツール)にログインし、画面左下の背景地図切替 ボタンから、空中写真および衛星写真、標準地図ボタンを押下し切り替えま す。



「標準地図」に背景切り替え



② 画面左下のレイヤー選択ボタンを押下し、レイヤー選択画面が表示されます。表示させたいレイヤーのチェックボックスを選択します。
 ③ 縮尺選択ボタンで背景地図の拡大縮小ができます。



ズーム(縮尺)17 未満はレイヤー選択ができなくなります

2. 位置情報付与結果一覧確認

① 画面左下の「▶」ボタンを押下します。





② 左側に台帳一覧画面が表示されます(メニューは上側にデフォルトで表示されています)。

③ 台帳一覧画面にて条件を選択し、「検索」を押下すると条件に応じた台帳データが表示されます。



台帳一覧画面では、条件を選択し、「検索」を押下すると条件に応じた台帳データが表示されます

3. 位置情報付与結果詳細確認

※紐づけ補正ツールの画面の説明はヘルプページをご参照ください

①台帳一覧画面にて表示された台帳データを選択します。
 ②「農地詳細」ボタンを押下すると、台帳詳細画面へ遷移します。
 ③「別画面で表示する」をクリックすると、台帳一覧画面、台帳詳細画面が別のタブで確認・編集できます。



「別画面で表示する」をクリック

10									
56 :									
5500 868	2 2 5 2 6 2 C 2 C								
-	<u></u> ,	(100							
S = 1, EX 2017	17 NE	10180 H D	355 655	输出	155 H#S	265 08.00	as non	30	
777		100 the 100		MOL die					
	-								
*** * *	10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	155		-	150		-24		
	10 M C 10 C	237	44.45	-	207	12.4	4.7	10	
X X X	and the state of		T 8 1 1 1		and the second s		4.00	1.1	
1.1.0	17 M C 18 1	158	T		13.8	10.0	4.75	1.1	
**• - c	and the state of	44	TR 45	=	44	10 A	4.5	1.00	
5 5 5 - C	art 14 / 14 /	100	TR. 15		163	10 A	4.75	100	
X X 8 - F	and the state of the	140	T 2		20.0		- 10		



「別画面で表示する」をクリック

4. ログアウト・作業完了連絡

1 台帳確認を実施後、人型のボタン「ユーザー情報」ボタンを押下します。
 2 「ログアウト」ボタンを押下し、紐づけ補正ツールよりログアウトします。



ご不明点等ございましたら下記お問い合わせ先までお気軽にご相談ください。

問い合わせ内容カテゴリ	問い合わせ先	メール作成時の注意点
紐づけ実施自体に関する内容 (実施の内容、スケジュールなど) 紐づけ実施に使用するデータに関する 内容 (農地台帳、地番図など)	【 	✓ メールの件名の先頭に 「【紐づけ実施】」とご記載くだ さい。
ネットワーク接続設定に関する内容	【農林水産省共通申請サービス問合せ窓口】 受付時間 : 平日 9 時 30 分~17 時 30 分(土日祝日・年末年始を除く)	✓「問い合わせ内容カテゴリ」 をご記載ください。
共通申請サービスのアカウント (eMAFF ID)に関する内容	 ・メールアドレス: system-helpdesk@emaff-ks.jp ・電話番号 : 0570-550-410 (ナビダイヤル) ※ 音声ガイダンス中も下記の選択番号を選択していただくことで、 共通申請サービスコールセンターの担当オペレーターにお繋ぎいたします。 ※LGWAN に関する内容: 選択番号「2」→「4」 ※共通申請サービスおよび eMAFF ID に関する内容: 選択番号「2」→「1」 	